

令和 2 年 7 月豪雨により被災した世帯の学生のみなさんへ

令和 2 年 7 月豪雨により被害を受けた世帯の学生に対して、本学では次の対応を行いますので、困っていることなどがありましたら、各担当窓口までご相談ください。

【経済的支援および宿舎】

(1) 令和 2 年 7 月豪雨で被災した災害救助法適用地域の世帯の学生で、今後の修学が経済的理由で困難になり、入学料免除、授業料免除、日本学生支援機構の奨学金及び支援金を希望する方は、教育・学生支援部奨学厚生課奨学チームにご相談ください。

○奨学厚生課 奨学チーム 電話：03-5841-2520、2548

(2) 令和 2 年 7 月豪雨で被災した災害救助法適用地域の世帯の学生で、今後の修学が経済的理由で困難になり、国際学生宿舎への入居を希望する方は、同部奨学厚生課厚生チームにご相談ください。

○奨学厚生課 厚生チーム 電話：03-5841-2546、2545

※なお、総合文化研究科、数理科学研究科、教養学部の学生は、教養学部等学生支援課奨学資金チームおよび、同学部等学生支援課厚生チームへお問い合わせください。

○授業料免除 教養学部等学生支援課 奨学資金チーム

電話：03-5454-6076、6075

○国際学生宿舎 教養学部等学生支援課 厚生チーム

電話：03-5454-6077、6078

【修学上の相談】

実家等が被災した学生で、修学上の問題（授業を欠席しなければならない等）がある場合は、所属の学部・研究科等の窓口にご相談ください。

【就職支援】

被災により就職活動における支障や不安等がある場合は、学生相談支援課キャリアサポート室にご相談ください（詳細は以下 URL 参照）。

※キャリアサポート室 HP

<https://www.careersupport.adm.u-tokyo.ac.jp/>

○学生相談支援課キャリアサポート室

電話：03-5841-2550、03-5841-2552

【大学院入試】

入学志願者の学資を主として負担する者が、災害救助法が適用された地域で被災し、定められた要件に該当する場合、検定料を免除する措置を講じます（詳細は以下 URL 参照）。手続等については、出願予定の各研究科等大学院担当へお問い合わせください。

◎ 風水害等の災害により被災した入学志願者の検定料の免除について

(<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/admissions/tuition-fees/kenteiryomenjo.html>)

【その他】

ストレスなどメンタルヘルスにかかわる相談は、「相談支援研究開発センターからのお知らせ」（別添2）を参照のうえ、学内の相談施設をご利用ください。

相談支援研究開発センターからのお知らせ

相談支援研究開発センター長
松木 則夫

このたびの令和2年7月豪雨により、学生やそのご家族の中には、様々なストレスを経験している方もいるのではないかと思います。心身の疲労がたまっている場合など、お困りのことがありましたら、下記の相談施設を遠慮なくご利用ください。

- ◆相談支援研究開発センター <https://dcs.adm.u-tokyo.ac.jp/>
相談施設の最新の対応状況については、上記ウェブサイトをご確認ください。

(お問合せ先)

- ・なんでも相談コーナー
本郷：平日 10:00～16:00
03-5841-7867
- ・学生相談所
本郷・柏：平日 11:00～12:00/13:00～15:00
本郷：03-5841-2516 / 柏：04-7136-3714
- ・駒場学生相談所
<http://kscc.c.u-tokyo.ac.jp/>
- ・コミュニケーション・サポートルーム
平日 10:00～17:00
03-5841-0839
- ・精神保健支援室
平日 9:15～12:50/13:50～17:00
本郷：03-5841-2578 / 駒場：03-5454-6167 / 柏：04-7136-3040
- ・ピアサポートルーム
E-mail：dcs-peer.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

英語による相談を希望される方は、以下グローバルキャンパス推進本部 留学生支援室にご連絡ください。詳細は以下でご確認ください。

https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/inbound/en/support-issr_soudan.html

If you feel stressed or worried due to the heavy rains of July 2020, please feel free to consult any of the student counseling facilities on campus. Support in English is available at International Student Support Room. More details are available on:

https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/inbound/en/support-issr_soudan.html